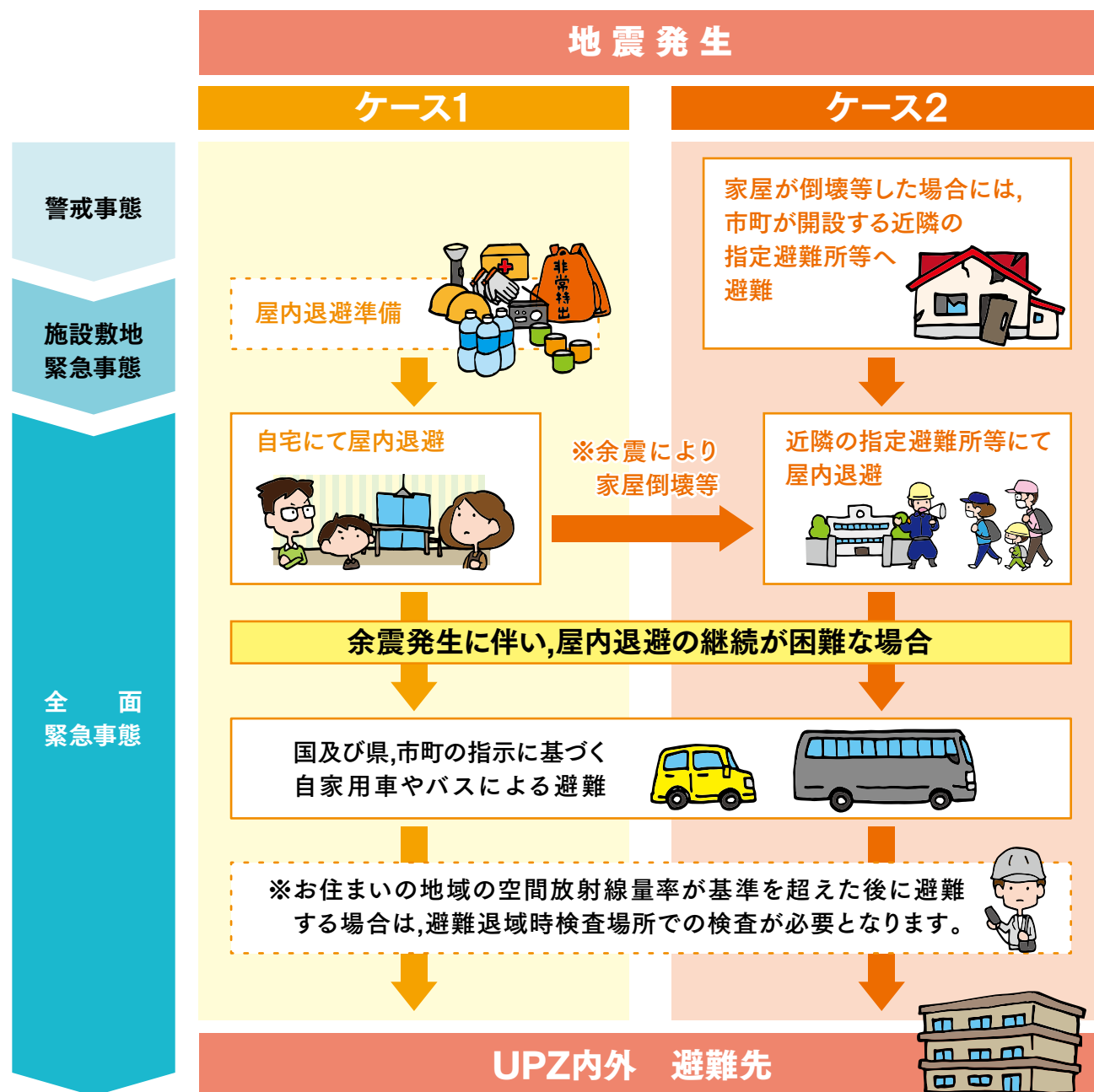


原子力防災講座vol.1

複合災害時の対応

UPZ圏内において地震により屋内退避が困難な場合の対応

- UPZでは、まず自宅等で屋内退避することが基本です。地震により家屋が倒壊等した場合には、安全確保のために市町が開設する近隣の指定避難所等で屋内退避を実施します。
- 自宅での屋内退避中に、余震により家屋が倒壊等した場合には、近隣の指定避難所等へ避難し、そこで屋内退避を実施します。
- 屋内退避の指示が出ている中で余震が発生し、屋内退避の継続が困難な場合には、地震に対する避難行動を最優先とすることが重要となりますので、国及び県、市町の指示に基づき、地震による影響がない避難先へ速やかに避難を行います。



九州電力の地震観測結果

川内原子力発電所周辺の地震観測結果が公表されました

九州電力では、安全性・信頼性向上に向けた取組として、川内原子力発電所周辺の地震活動状況をより詳細に把握するため、2017年度に地震観測体制を強化し、2018年度から地震観測を開始しています。

地震観測結果について

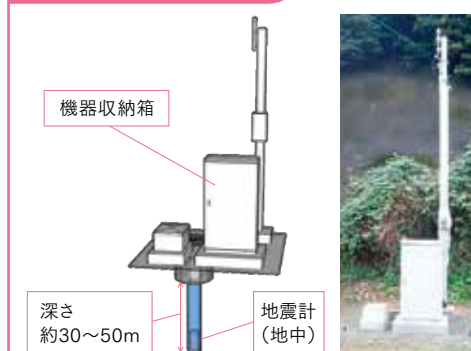
1 2019年度(1年間)の地震活動

- ①発電所周辺(半径50km圏内)では、大きな地震は発生していない。
- ②発電所近傍(半径10km圏内)では、地震が少なく地震活動は比較的低い。

2 過去の地震活動

- ③発電所周辺の地震活動は、大きな変化はない。

観測点のイメージ図・写真



川内原子力発電所を中心に全33箇所地震の観測を行った。

現状において川内原子力発電所周辺では、大きな地震が発生しておらず、川内原子力発電所の安全性に影響を及ぼすような地震活動は認められない。今後も継続的に観測を行い、川内原子力発電所周辺の地震活動を注視していく。

令和2年度
第2回

原子力安全対策連絡協議会を開催しました



川内原子力発電所周辺の住民の安全と環境の保全を図るため、「原子力安全対策連絡協議会」を年4回開催しています。知事の進行のもと、環境放射線調査結果等について協議などが行われました。

日時 令和2年8月12日(水)
午後1時30分～2時15分

場所 ホテルウェルビューかごしま

構成委員

鹿児島県	知事／議長
薩摩川内市	市長／議長
いちき串木野市	市長／議長
阿久根市	市長／議長
県漁業協同組合連合会	会長
県農業協同組合中央会	会長
県商工会議所連合会	会長
県商工会連合会	会長
県医師会	会長